

特別編

こちらセクハラ教習所!?

レークイからレーシングドライバーへの道



ベントノ兄弟船 でレース参戦!!

190E 2.3-16で目指すはセパン24時間!?

不惑の年からのプロレーサー育成講座

今月の190Eでレース参戦ページは多岐に渡ってお届けしています。特集関係との合同企画ではヒーローしいサーキットで「190Eの16バルブを買った理由」と共に乗り比べもやったし、前のページではブレーキ強化のレギュラー企画も掲載。そしてこの2ページ! 実は6月15日のY'sカップ(本庄サーキット)、7月20日のアイドラーズ12時間耐久レース(ツインリンクもてぎ)への参戦が決定してまして、来年2月のセパン24時間耐久レースへの参戦も検討中。でも、ドライバーがいない。そこで不惑の年メンバーがとった作戦とは…

文・取材 ● エフロード編集部、office WH
撮影 ● 森口信之
モデル ● 七海絵里子、Satoko
取材協力 ● スピードジャパン tel:03-3555-8865 <http://www.speedjapan.co.jp>
エスペランサ tel:048-478-6485
G-SONIC <http://www.g-sonic.jp/>



どこ見てんだ!?

こちらセクハラ教習所、まずは七海絵里子ちゃんから教習開始。こんな姿で運転されたらチャ武じゃなくてもセクハラ大魔王になってしまいますね。



そばに
来ないで…

ブレーキ踏んで
シフトはこーして
スムーズに…

えー参戦するレースは決まった。6月15日日本庄サーキットでのY'sカップ、そして7月20日ツインリンクもてぎでのアイドラーズ夏の12時間+9分耐久レース、うまくいけば来年2月セパンでの24時間耐久レースだ。6月のY'sカップは問題ない。それまでにクルマも仕上がってくるだろうしドライバーは一人でOKだし。でも問題は7月のアイドラーズ12時間耐久レース。この時までにクルマの耐久性や戦闘力を大幅にアップさせ、見事優勝せねばならぬ。まあクルマは問題ない。では何が問題か。実は、ドライバーがいない。クルマの持ち主でありアドバイザーとして参加してくれているボス松原、そしてレーシングドライバーのチャ武、編集Qの3人はドライバーとして決定している。でも3人で12時間戦うのは

ツライ。だって全員40オーバーのおっさんだぜ。そこで考えたのが、1回目の取材の時に冗談で言った「レークイだってドライバー教育する」という言葉。この冗談が、だんだん現実味を帯びてきた。えーてなわけで、ここはヒーローしいサーキット。特集がらみの取材で190Eの16バルブが2台揃い踏み。ついでに専属レークイ綺麗どころ2人もいらっしやる。こりゃ好都合。すべての撮影が終了したところで、おもむろに提案。「いきなりドライバー養成コーナー作りましょう。せっかくプロのレーシングドライバーもいることだし、エフロード・チームのドライバーが足りないことだし、レークイ2人をドライバーとして教育しましょう」

こっちがエフロード・チームの面々で、左から Satoko、チャ武、ボス松原、七海絵里子。女の子はレークイかつドライバーとしても参加するかも。このメンツに編集Qがドライバーとして加わります。

こちらはライバルとなるスピードジャンの小澤さんと北村さん。クルマの完成度はこちらの方が断然上。でも、レースは何かあるか分かりません。と言いつつ、とにかく楽しめればいいんです。



続いてSatokoちゃんの教習。撮影と言いつつ、Satokoちゃんの手を必要以上にギュッと握り締めるチャ武の顔が気持ち悪い…



仕事だもんがまん…

仕事だもん役得…

「どっちか速くなりそうな方、即採用するのはいかがでしょう」
「ちょっと待って下さい。本当に私たちがレースで走るんですか…?」
「当たり前だろ！ 甘えるんじゃないよ。これから特訓だ」
「面白そうだけど怖い」
と、こんな会話をしつつ、いざコース上へ、そして教官の下へ。
教官であるレーシングドライバー・チャ武からひと言。
「よっこそ、セクハラ教習所へ！」
ほんつと最低だなこの男。それを聞いたレークイ2人。
「よろしくお願いしますエロ教官！」
なんだか変な撮影みたいじゃねーか。

気を取り直して、まずは七海絵里子ちゃんからレッスン開始。七海ちゃんは大的なアム車フリークで、自分でもチエロキー、そしていまはワゴニアに乗っている強者。姉妹紙Aカーズにも登場しているほどのマニアだから、まあクルマの運転はお手のものでしょう。
「さーてお次はSatokoちゃんだ。七海ちゃんと同じようにいっぞ！」
えー彼女もオートマ限定免許。乗り



握り過ぎなんですよ…

ムフツ



どっ見てんのよ!



ちなみに「プロはこうして走るのです」というのを見せとかないと、本当にただのエロじいになってしまおうので同乗走行で本物の走り方を披露。「ちょっと酔っちゃいました」とはSatokoちゃん。

じゃあ早速ドライブ開始！ はい走って走ってえ。
「すみませーん、オートマ限定免許なんでマニュアルわかりませーん」
なんだとお！ そりゃ一体どーいうことだ！
「だ、か、ら、私たちはオートマ限定免許なんです！」
こりゃ一本取られた。ハッハッハッて笑ってる場合じゃない。オートマ限定だろうが教員免許だろうが関係ない。こーなつたらマニュアル操作完璧になるまで帰さねーからな！ 覚悟しろ！
地獄のセクハラ教習がはじまった。文字通り手取り足取り運転の基本を教え込む。クラッチを踏んでシフトチェンジし、アクセル踏んでコーナー手前でブレーキ踏んでクラッチ踏んでシフトチェンジ。何度も繰り返すと、さすが若いだけあって覚えがいい。簡単にマニュアルを使いこなすようになった。「さーてお次はSatokoちゃんだ。七海ちゃんと同じようにいっぞ！」
えー彼女もオートマ限定免許。乗り

込むなり変なことを言う。変わった子だ。「なんでなんでえい！。なんでペダルが3つあるんですかあ？ この左の何ですかあ？ 真ん中のは何ですかあ？」
そんなこと知るか！ 自分で考えろ。でもセクハラ教官は優しいから1つ1つ丁寧に教えている。何か下心あんのか？ で、頭で覚えていざ実践。コースインして1周走る。
うまいじゃん。ギクシヤクしないし普通に走れるじゃん。意外に運動神経いいの？ この分じゃ、もう少し本格的に特訓すれば普通に走れるようになるでしょ。レース出場もOKかな？
だってアイドラーズ12時間耐久って、首都高速並みに混んでんでしょ。ドライバーの頭数として、とりあえず2人追加しても大丈夫そうかな。
「あー面白かった。マニュアルって楽しいですね。また乗りたいです」
あーそう。良かったね。また乗ろうね。何か不安だけど、まあ何とかかなでしょ。とりあえず、6月15日Vsカップ、7月20日のアイドラーズ12時間耐久レース、絶対応援来てくれよ!!

大成功!!



オートマ限定免許のわりに、コースを1周するだけで意外にマニュアルを乗りこなしてしまったレークイ2人。教官の教え方がいいのか？ まあ2人のセンスでしょうね。とりあえずドライバー養成コースは大成功ということで。

とりあえず 参戦レース決定!!

- 6月15日 本庄サーキット Y'sカップ** (<http://www.ys-cup.com/>)
- 7月20日 ツインリンクもてぎ Idlers Games 夏の12時間+9分耐久** (<http://www.idlersclub.org/>)

鋭意制作中の190E2.3-16Vでのレース参戦が決定した。当日はライバルとなるスピードジャンの2.5-16Vも参戦。もちろん我々エフロードも万全の体制で挑む。七海ちゃん、Satokoちゃんもレークイとして参加する。もしかすると本当にレークイかつドライバーとしてレースデビューしちゃうかも…？ 暇じゃなくても応援来てね。